【令和7年度 多職種連携研修計画（案）】

目的（テーマ）および内容	形式				主催/共催	定員	時期（実施日時）
	規模（会場）	形態	対象者	レベル			
(1) 相互理解の促進							
①医療関係者向け研修 （仮）退院後、施設でこんな生活をしています ～介護老人保健施設、グループホーム編～	中規模	座学講義 （キャラバン方式）	医療関係者	初級～上級	ほくと・ななえセンター と共催	100名程度	令和7年5月、8月、 令和8年2月
②介護関係者向け研修 （仮）回復期機能をもった病床のある病院の事情について ～思いやりのある連携～	中規模	座学講義	介護関係者	初級～上級	ほくと・ななえセンター と共催	100名程度	令和7年5月、8月、 令和8年2月
③オープンカンファレンス	中規模	対話体験型（事例報告）	医療・介護関係者	初級～上級	未定	100名程度	適時
④研修会等コーディネート 各関係団体窓口一覧の内容変更の有無を確認	—	—	—	—	—	—	令和7年6月頃 更新予定
(2) 連携強化							
①連携強化 「第10回函館市医療・介護連携多職種研修会」 （仮）病院・在宅・施設の立場から考える ～在宅生活ムリだよねの壁を越えてみませんか？～	大規模 （函館国際ホテル）	対話体験型 （シンポジウム・GW）	医療・介護関係者	中級～上級	ほくと・ななえセンター と共催	200～300名程度	令和7年10月18日（土） 14時～17時
②看取り 函館市医療・介護連携「在宅看取り研修会」	中規模	座学講義（予定）	医療・介護関係者	初級～上級	ほくと・ななえセンター、 6連協と共催	100名程度	適時
③入退院支援 「入退院支援連携強化研修会（ガイド編）」 ※退院支援分科会との協働	小規模	対話体験型 （GW）	実務者	中級～上級	主催	40名程度	適時
「入退院支援連携強化研修会（サマリー編）」 ※情報共有ツール作業部会との協働	中規模	座学講義	医療・介護関係者	初級～上級	ほくと・ななえセンター と共催	100名程度	適時
④急変時対応（急変時対応分科会実務者会議主催） 「急変時対応研修会（仮）」	中規模	対話体験型 （シンポジウム）	医療・介護関係者	中級～上級	ほくと・ななえセンター と共催	100名程度	適時
(3) 多職種連携の専門性の向上							
各種出張講座等	小規模	座学講義 講師：センター職員	医療・介護関係者	初級～中級	各団体・各機関との共催	30名程度	随時
(4) 人材育成							
センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内	随時	見学・座学講義	医療・介護学生 （教員）	未経験者	—	数名	随時